

# 令和 2 年度 事業報告

社会福祉法人 英楽会

## 令和2年度 社会福祉法人英楽会事業報告

本会では、法人理念及び毎年度の事業計画等に基づき、利用者やその家族の福祉向上を進めるとともに、地域の高齢者福祉の増進に貢献するため、様々な事業を積極的に実施してきました。

令和2年度においては、世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴い様々な社会生活が制約を受ける中で、本会の事業も大きな影響を受けることとなりました。ご利用者様やご家族様のご理解ご協力を得て、面会制限やデイサービスの臨時休業等を実施するとともに、職員やその家族へも生活全般にわたる感染予防対策の徹底を図り、結果的にご利用者様への施設内感染を阻止することができました。

一方で、以下のように、業務支援システムの導入や組織改編等の新たな事業にも着手し、本会の事業進展の基盤強化に取り組んだところです。

1年間の事業を検証し、新型コロナウイルス感染防止対策を継続しながら、諸課題への対応や新規事業の検討など、今後のさらなる取り組みの強化に繋がります。

### I 令和2年度の特記すべき事項

#### 1 新型コロナウイルス感染症への対応

感染予防対策を徹底する一方で、デイサービスの一時休業や特養等の新規利用の一時中止、面会制限、各種行事の中止など、ご利用者様やそのご家族様に対し様々な負担をかけることとなりました。

法人内部では、正副理事長を含む役職者で構成する感染症予防対策委員会を随時開催（12回）し、施設の対応方針について協議・決定するとともに新型コロナウイルスに関する情報の周知並びに職員への感染予防の注意喚起を再三にわたり行ってきました。また、2月には直接処遇職員にPCR検査を実施する（全員が陰性）などした結果、施設内での感染を阻止することができました。

一方、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金を利用し、自動体温測定器を始め感染防止に必要な物品も確保したところです。

#### 2 組織改編と人事異動

人材確保・育成と職員の連携強化、さらに組織の活性化によりご利用者様の処遇向上をすすめるため、役職者を中心とした組織改編と人事異動を実施しました。

10月には、永続的な課題である介護人材確保と職種間・部署間の連携強化を図

るため、サービス推進部長（専任）及びサービス推進科長（兼務）を新設するとともに、事務長、事務科長、副デイサービスセンター長等の人事異動を実施しました。

12月には、フロア内での連携とコミュニケーションを強化するため、本館特養のフロアリーダー等を増員しました。

さらに2月には、介護部長を配置していない中、施設の中心的役割を果たす介護職員を統括する介護部次長を新設するとともに、各フロアの課題への取り組み強化と人材育成を図るため、全介護科長の異動を実施しました。

また、諸課題への取り組み強化等を進めるため、部長会の定例開催やケア向上推進チーム会の新設など、各種委員会や会議の再編にも着手しました。

## II 令和2年度事業計画への対応

### 1 5つの重点事項への対応

#### (1) 介護人材の確保と育成の強化

人材確保については、新設したサービス推進部長の業務の最優先課題とし、複数の新たな求人媒体の活用等に取り組む一方、安定的な介護人材の確保に向けた施策の一環として、外国人介護人材の活用に向け、EPA、特定技能外国人、介護技能実習生等の様々な制度を検討し、11月より一定の介護の専門技能を有するインドネシア国籍の特定技能外国人1名を採用するとともに、さらなる採用に向け検討、準備を進めました。

また、増加した退職者への対応として、複数の人材紹介・派遣会社と契約する等、広く人材確保に努めました。

育成面では、職員の意識向上を促進するため、法人内の他職場に一定期間従事する「職場体験研修」を導入しました。また、コロナ禍のため中止となった研修もありましたが、オンライン等で参加しやすくなったものもあり、積極的に参加するよう努めました。

#### (2) 電子機器の活用による業務支援システムの導入と円滑な運用

業務改善と効率化を図るための支援システムの導入のため、数社のデモンストレーションを実施したうえで機種選定を行いました。また、令和3年4月からの稼働に向け、職員向けの講習を部署ごとに複数回実施しました。

#### (3) 職員処遇向上の方針堅持と介護報酬の活用による推進

従来からの介護職員処遇改善加算を財源として、介護職員の処遇改善を継続するとともに、令和2年4月から新たに介護職員等特定処遇改善加算を算定し、多職種も含めた処遇改善を実施しました。

働き方改革に関する有給休暇取得促進（5日）については、計画的な業務執行の徹底や役職者による業務改善等により対象職員全員が達成しましたが、今後もさらに取得率があがるよう、様々な視点からの取り組みに努めます。

#### (4) 円滑かつ迅速な入所調整と利用実績の向上

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、新規入所に一定の条件を求める等の措置を実施した一方、欠員が出てから次候補者の入所までの時間短縮を図るため、関係機関との緊密な連携や法人内の関係職員の迅速な調整に努めた結果、特養本館は前年比ほぼ横ばいとなるとともに、特養南館においては前年比で在籍平均がプラス1.27人/日となりました。

#### (5) 地域貢献への継続的な取り組み

「なごや・よりどころサポート事業」への拠出金の支出は例年通り実施しましたが、従前から実施している「ふれあい給食」ご利用者様の送迎については、新型コロナウイルス感染症の影響により学区の給食事業自体が1年間中止となったため実施できませんでした。

また、新たな地域貢献策についても、先進事例や地域ニーズの調査・情報収集が進まず、コロナ収束後の課題とします。

## 2 その他事項への対応

### (1) 職員の福利厚生

#### ① 新型コロナウイルス感染症に係る慰労金の支給

新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言が発出される中、感染予防に細心の注意を払い、施設の事業継続並びに円滑な運営に貢献してくれた職員全員に、法人独自に20,000円の慰労金を支給するとともに、愛知県からの福祉施設職員慰労金50,000円を支給しました。

### (2) 計画的な施設・設備の改修等

① 本館特養においては、限られた人員での安全なサービスを提供するため、見守りが常時可能となるよう各階の配膳室を改修しました。併せて車いす利用者の利便性向上のため、食堂内洗面所を改修しました。

② 南館特養においては、利用者への安全・安心な介護サービスの提供と介護職員の腰痛予防・介護負担軽減を目的として、移乗用介護リフトを2機導入しました。

(3) 実習・ボランティア等の受入

① 社会福祉士相談援助実習（9月） 中央福祉専門学校より1名

### Ⅲ 会議等の開催

#### 1 評議員会・理事会の開催

##### (1) 評議員会の開催

① 第89回評議員会（みなし決議） 令和2年6月24日（水）

（議決事項）

第1号 令和元年度計算書類及び財産目録の承認について

（報告事項）

ア 令和元年度事業報告

##### (2) 理事会の開催

① 第96回理事会（みなし決議） 令和2年5月27日（水）

（議決事項）

第1号 令和元年度事業報告

第2号 令和元年度決算資料の承認について

第3号 定時評議員会の招集事項について

② 第97回理事会（報告のみ） 令和2年12月10日（木）

（報告事項）

ア 理事長及び副理事長職務執行状況報告について

イ 令和2年度上半期事業実績及び収支状況について

ウ 新型コロナウイルス感染防止対策の経過について

③ 第98回理事会（みなし決議） 令和3年3月24日（水）

（議決事項）

第1号 令和2年度補正予算

第2号 令和3年度事業計画

第3号 令和3年度当初予算

第4号 職員就業規則の一部改正

第5号 職員給与規程の一部改正

- 第6号 育児・介護休業規程の一部改正  
第7号 役員賠償責任保険の加入について

## 2 入所検討委員会の開催

- (1) 開催日 第1回 令和2年4月16日  
第2回 令和2年6月18日  
第3回 令和2年8月20日  
第4回 令和2年10月22日  
第5回 令和2年12月17日  
第6回 令和3年2月18日
- (2) 出席者 統括施設長、南館施設長、生活相談員 看護部長、介護次長  
介護科長 ※コロナ禍のため第三者委員は招集せず
- (3) 内容 入所者の入所順位、入所予定者の選定

## 令和2年度 特別養護老人ホーム楓林花の里事業報告

[施設種別] 介護保険法による指定介護老人福祉施設	[定員]	84名
介護保険法による短期入所生活介護	[定員]	16名
介護保険法による介護予防短期入所生活介護		

特別養護老人ホーム従来型、ショートステイにおいては、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、地域社会の一員として健やかで、安らぎのある生活を送れる場を提供するとともに、多様な社会福祉ニーズに対応できるよう経営基盤の強化・安定化を図ることを目的としてつぎの事業を実施した。

- ・ 日常生活における食事・入浴・排泄の支援援助
- ・ 健康の維持管理・機能回復訓練
- ・ 個人の特性に着目した介護計画の作成、実践
- ・ 職員の資質向上のための各種研修への参加
- ・ 職員の育成・教育体制の強化
- ・ ユーザー評価の実施

### 1 職員の状況（令和3年3月31日現在）

#### ①職種別職員配置

	施設長	事務長	事務	ケアマネ	栄養士	看護職	相談員	介護職	支援員	清掃等	計
常勤	1	1	2	2	1	5	1	25	1		39
非常勤						1		15		3	19
計	1	1	2	2	1	6	1	40	1	3	58

※ ショートステイ職員は上記表中の介護職（常勤）のうち4名、看護職（常勤）のうち1名

※ 介護職（非常勤）のうち6名は派遣職員

#### ②職員採用・退職状況 ※法人の全体数、派遣職員含む。

	採用	退職
常勤	8	10
非常勤	29	25
計	37	35

## 2 入所者概要（特別養護老人ホーム）定員 84 名

### ① 月別入退所状況

※在籍者数は月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	1	2	0	1	3	1	0	1	3	0	3	4	19
退所	1	2	1	0	1	2	1	2	2	3	3	1	19
在籍	82	82	81	82	84	83	82	81	82	79	79	82	

※令和元年度 入所 年間 22 名 退所 年間 23 名

### ② 年齢別入所状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

年齢	男	女	計
64歳以下	0	0	0
65～69歳	1	2	3
70～74歳	1	1	2
75～79歳	3	10	13
80～84歳	3	13	16
85～89歳	1	19	20
90～94歳	0	14	14
95～99歳	0	9	9
100歳以上	1	4	5
計	10	72	82
平均年齢	80.1	86.7	85.8

※最高年齢 男 104 歳 女 101 歳

※令和元年度平均年齢 男 78.8 歳 女 86.7 歳 全体 85.3 歳

### ③ 介護度状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均介護度
男	0	0	2	5	3	10	4.10
女	0	3	26	27	16	72	3.78
計	0	2	29	32	19	82	3.82

※令和元年度 平均介護度 男 3.93 女 3.81 全体 3.83



④ 待機状況（令和3年3月31日現在）

	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	市外	計
男	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	3	0	31	0	0	11	<u>49</u>
女	0	0	2	0	2	1	0	2	0	0	1	4	0	49	1	1	15	<u>78</u>
計	0	0	2	0	2	2	0	3	0	2	1	7	0	80	1	1	26	<u>127</u>

3 利用者概要（ショートステイ）定員16名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	延利用者数	339	338	301	329	396	329	291	270	266	298	291	304	<u>3,752</u>
	平均（日）	11.3	10.9	10.0	10.6	12.7	10.9	9.3	9.0	8.5	9.6	10.0	9.8	<u>10.2</u>
R2	延利用者数	318	349	280	339	355	395	386	344	339	335	263	278	<u>3,981</u>
	平均（日）	10.6	11.2	9.3	10.9	11.4	13.1	12.4	11.4	10.9	10.8	9.3	8.9	<u>10.8</u>

※ 利用者平均介護度 令和元年度 2.95  
令和2年度 3.11

## 令和2年度 特別養護老人ホーム楓林花の里南館事業報告

[施設種別] 介護保険法による指定介護老人福祉施設 [定員] 67名

特別養護老人ホームユニット型においては、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、地域社会の一員として健やかで、安らぎのある生活を送れる場を提供するとともに、多様な社会福祉ニーズに対応できるよう経営基盤の強化・安定化を図ることを目的としてつぎの事業を実施した。

- ・ 日常生活における食事・入浴・排泄の支援援助
- ・ 健康の維持管理・機能回復訓練
- ・ 個人の特性に着目した介護計画の作成、実践
- ・ 職員の資質向上のための各種研修への参加
- ・ 職員の育成・教育体制の強化
- ・ ユーザー評価の実施

### 1 職員の状況（令和3年3月31日現在）

#### ①職種別職員配置

	施設長	事務長	事務	ケアマネ	栄養士	看護職	相談員	介護職	清掃等	計
常勤	1			1	1	3	1	25		32
非常勤			1			1		17	1	20
計	1		1	1	1	4	1	42	1	52

※ 介護職（非常勤）のうち7名は派遣職員

### 2 入所者概要（特別養護老人ホーム）定員67名

#### ①月別入退所状況

※在籍者数は月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	2	0	0	1	2	2	0	0	0	3	10
退所	0	0	0	0	1	2	2	0	1	2	2	2	12
在籍	65	65	67	67	66	65	65	67	66	64	62	63	

※令和元年度 入所 年間20名 退所 年間18名

②年齢別入所状況（令和3年3月31日現在）

年齢	男	女	計
64歳以下	0	0	0
65～69歳	0	0	0
70～74歳	1	5	6
75～79歳	1	3	4
80～84歳	1	11	12
85～89歳	4	10	14
90～94歳	1	14	15
95～99歳	0	5	5
100歳以上	2	5	7
計	10	53	63
平均年齢	<u>87.4</u>	<u>87.7</u>	<u>87.6</u>

※最高年齢 男 101歳 女 103歳

※令和元年度平均年齢 男 86.3歳 女 86.6歳 全体 86.5歳

③介護度状況（令和3年3月31日現在）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男	0	0	5	2	3	10	3.80
女	1	3	22	20	7	53	3.54
計	1	3	27	22	10	63	3.58

※令和元年度 平均介護度 男 3.82 女 3.50 全体 3.55

④待機状況（令和3年3月31日現在）

	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	市外	計
男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	13	0	0	7	<u>24</u>
女	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	41	1	2	11	<u>60</u>
計	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0	4	0	54	1	2	18	<u>84</u>

## 令和2年度 デイサービスセンター楓林花の里事業報告

[施設種別] 介護保険法による指定通所介護施設 [定員] 1日 30名  
介護保険法による予防専門型通所サービス

介護保険に定める在宅サービスに含まれるデイサービスは、介護保険法の理念である在宅重視、自立支援という観点からも重要な役割を担う事業である。居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、機能回復訓練、日常生活上の介護により援助を行い、介護者の負担を軽減することを目的として事業を実施した。さらに安定した経営基盤とサービスの質を確保するべくつぎの事業を実施した。

- ・ 日常生活における食事・入浴等の支援援助
- ・ 健康の維持管理・機能回復訓練
- ・ サービス内容充実のためのユーザー評価

### 1 職員の状況（令和3年3月31日現在） ※運転手3名は派遣

	相談員	介護職	看護職	運転手	計
常勤	1	4			5
非常勤		4	3	3	10
計	1	8	3	3	15

### 2 利用者概要

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	延利用者数	635	610	642	693	700	631	662	656	606	568	604	112	7,119
	平均(日)	24.4	22.5	25.6	25.6	25.9	25.2	25.4	25.2	24.2	23.6	24.1	16.0	24.0
R2	延利用者数	536	547	589	638	646	606	540	544	569	470	559	631	6,875
	平均(日)	20.6	21.0	22.6	23.6	24.8	23.3	24.5	23.6	21.8	22.3	23.2	23.3	22.9

※新型コロナウイルス感染症の影響による休業日数 令和元年度 18日

令和2年度 11日

## 令和2年度 ケアハウス楓林花の里事業報告

[施設種別] 老人福祉法による軽費老人ホーム [定員] 20名

ケアハウスが居宅であることを踏まえて、老化に伴う心身の変化や機能低下などの高齢者の特性に配慮した住み良い住居を提供し、入居者の自主性の尊重を基本として、入居者が明るく心豊かに生活できるよう配慮しながらつぎの事業を実施した。

- ・ 住居・食事サービスの提供
- ・ クラブ活動・レクリエーション等、娯楽の提供
- ・ 健康の維持管理・保健衛生対策

### 1 職員の状況（令和3年3月31日現在）

	事務	相談員	介護職	計
常勤	1	1	2	4
非常勤				
計	1	1	2	4

※事務1名はサービス推進部長兼務

### 2 入居者概要

#### ① 月別入居者状況

※在籍者数は月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	4	4	4	4	4	4	4	3	4	5	5	5
女	14	14	14	13	14	14	14	13	13	14	13	15
在籍	18	18	18	17	18	18	18	16	17	19	18	20

#### ② 区別入居状況（令和3年3月31日現在）

千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田
0	0	0	1	0	0	0	0	0
中川	港	南	守山	緑	名東	天白	名古屋市外	
1	1	0	0	10	0	5	2	

③ 年齢別入居状況（令和3年3月31日現在）

年齢	男	女	計
64歳以下	0	0	0
65～69歳	0	1	1
70～74歳	0	3	3
75～79歳	1	1	2
80～84歳	3	3	6
85～89歳	0	2	2
90～94歳	1	3	4
95～99歳	0	2	2
100歳以上	0	0	0
計	5	15	20
平均年齢	<u>83.2</u>	<u>82.9</u>	<u>83.0</u>

※ 令和元年度 平均年齢 男 82.5歳 女 82.1歳 全体 82.3歳

## 令和2年度 楓林花の里居宅介護支援事業所事業報告

[施設種別] 介護保険法による居宅介護支援事業 [登録人数] 61名

要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう配慮し、利用者の意向を尊重してサービスが効率的に提供されるようつぎの事業を実施した。

- ・ 訪問調査による利用者の実態把握
- ・ 介護認定に係る調査、申請の代行
- ・ 在宅介護に関する総合相談・助言
- ・ 介護計画（ケアプラン）の作成、及びサービス提供事業者との連絡調整

### 1 職員の状況

介護支援専門員 常勤2名

### 2 利用状況

#### ① 年齢別登録状況（令和3年3月31日現在）

年齢	男	女	計
64歳以下	0	0	0
65～69歳	0	0	0
70～74歳	3	6	9
75～79歳	3	4	7
80～84歳	9	14	23
85～89歳	4	10	14
90～94歳	1	5	6
95～99歳	0	2	2
100歳以上	0	0	0
計	20	41	61
平均年齢	81.2	83.2	82.6

② 介護度状況（令和3年3月31日現在）

	事業対象者 要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	5	6	7	2	0	0	20
女	22	6	5	4	3	1	41
計	27	12	12	6	3	1	61